

草津川跡地公園整備について

～川の流れを 人の流れに～

滋賀県草津市 草津川跡地整備課

目次

1. 草津市の概況
2. 旧草津川(草津川跡地)の歴史
3. 草津川跡地利用の流れ
4. 設計から供用までの関わり
5. 実際の取り組み～管理運営・官民連携～
6. 現在の整備状況
7. 中心市街地整備の紹介

1. 草津市の概況



滋賀県草津市の概況

草津市は滋賀県南部、琵琶湖の南に位置し、滋賀県下で中心的な役割を果たす都市となっています。



位置図



滋賀県草津市の概況

琵琶湖の南に位置する 自然豊かなまち

- 都市化が進むものの、**美しい琵琶湖**、対岸の**比良比叡の山**なみ、湖岸の風景と調和した**田園地帯**、里山など**多様な自然環境**を有す。
- 琵琶湖周辺の**ヨシ原**など自然度の高い植生が残る。
- 寺社周辺には、自然度の高い樹林がみられ、**自然環境保全地区**に指定されている。



琵琶湖と比叡の山なみ



自然環境保全地区
立木神社の常緑広葉樹林

京都、大阪への 交通利便性が高いまち

- **京阪神大都市近郊**に位置し、JR琵琶湖線や国道1号、名神高速道路などの**国土交通幹線**が交わる**交通の要衝**。
- JR琵琶湖線では京都(約20分)・大阪(約50分)まで乗り換えなし。



※図中に示す距離は直線距離を示し、所要時間は鉄道を利用した場合の最短所要時間を示す。

2. 旧草津川(草津川 跡地)の歴史

天井川であった頃の旧草津川



市民に愛された桜並木

周りの家屋よりも高いところを、川が流れている。

天井川であった頃の旧草津川



鉄道（JR東海道線）の上を、川が流れている。



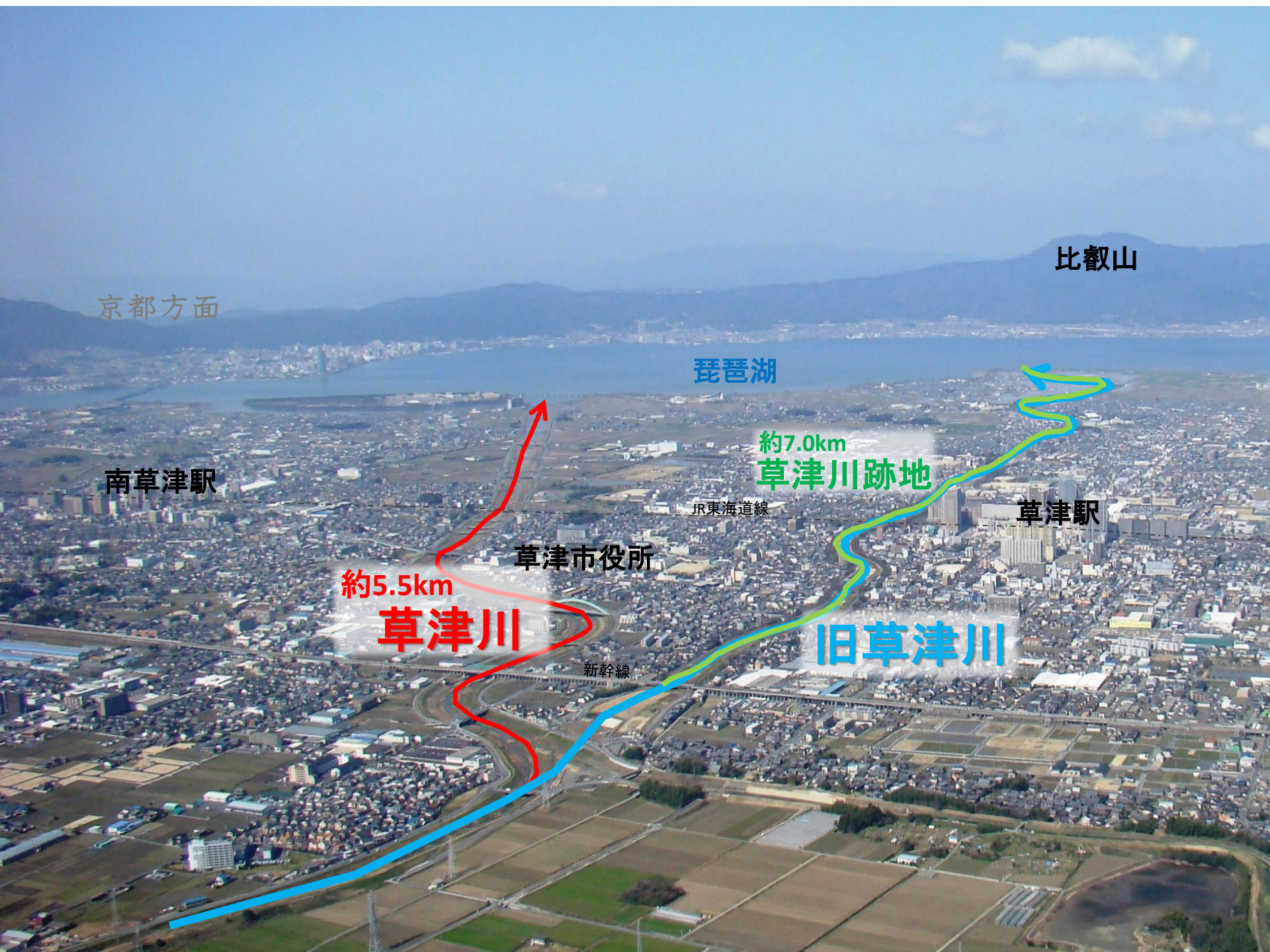
江戸時代は、河床からも屋根が見える程度の堤防高



昭和39年



平成7年 大雨時



京都方面

比叡山

琵琶湖

南草津駅

約7.0km
草津川跡地

JR東海道線

草津駅

約5.5km

草津市役所

草津川

新幹線

旧草津川

琵琶湖



草津宿本陣

駅西エリア

JR東海道本線

草津駅

中山道

駅東エリア

本陣

東海道

市役所

草津川跡地

本陣周辺エリア

廃川となった草津川跡地



「どのように空間を活用していくのか」がカギとなる！

3. 草津川跡地利用の流れ

■草津川跡地利用計画の流れ

平成14年度 草津川廃川

平成21年度 跡地活用を草津市が事業主体

平成23年度 草津川跡地利用基本構想を策定

平成24年度 空間デザインについて
のワークショップ

基本計画を策定

平成25年度 基本設計

平成26年度 詳細設計 ・ 関係機関との調整

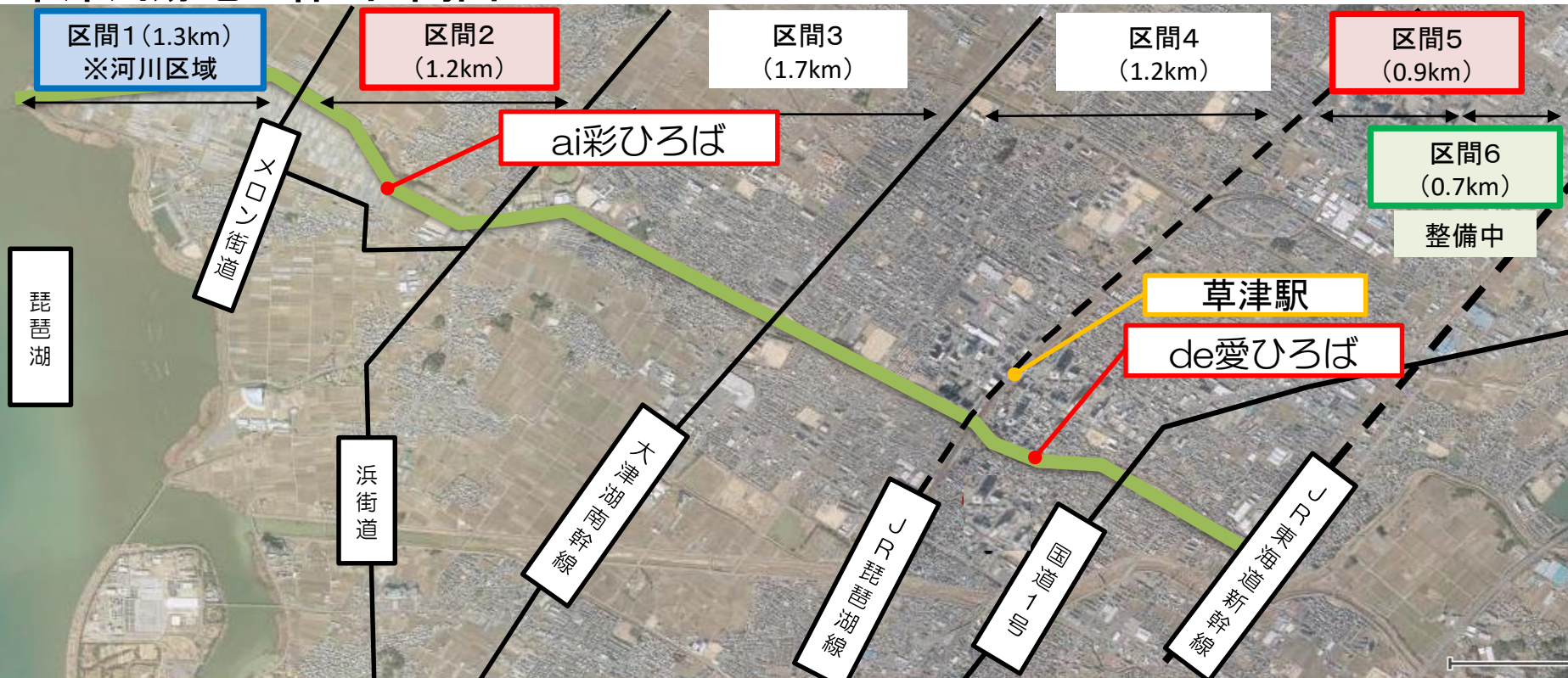
平成27年度 公園での市民活動に
ついてのワークショップ

工事着手

平成28年度

平成29年4月1日 供用開始

草津川跡地全体 区間図

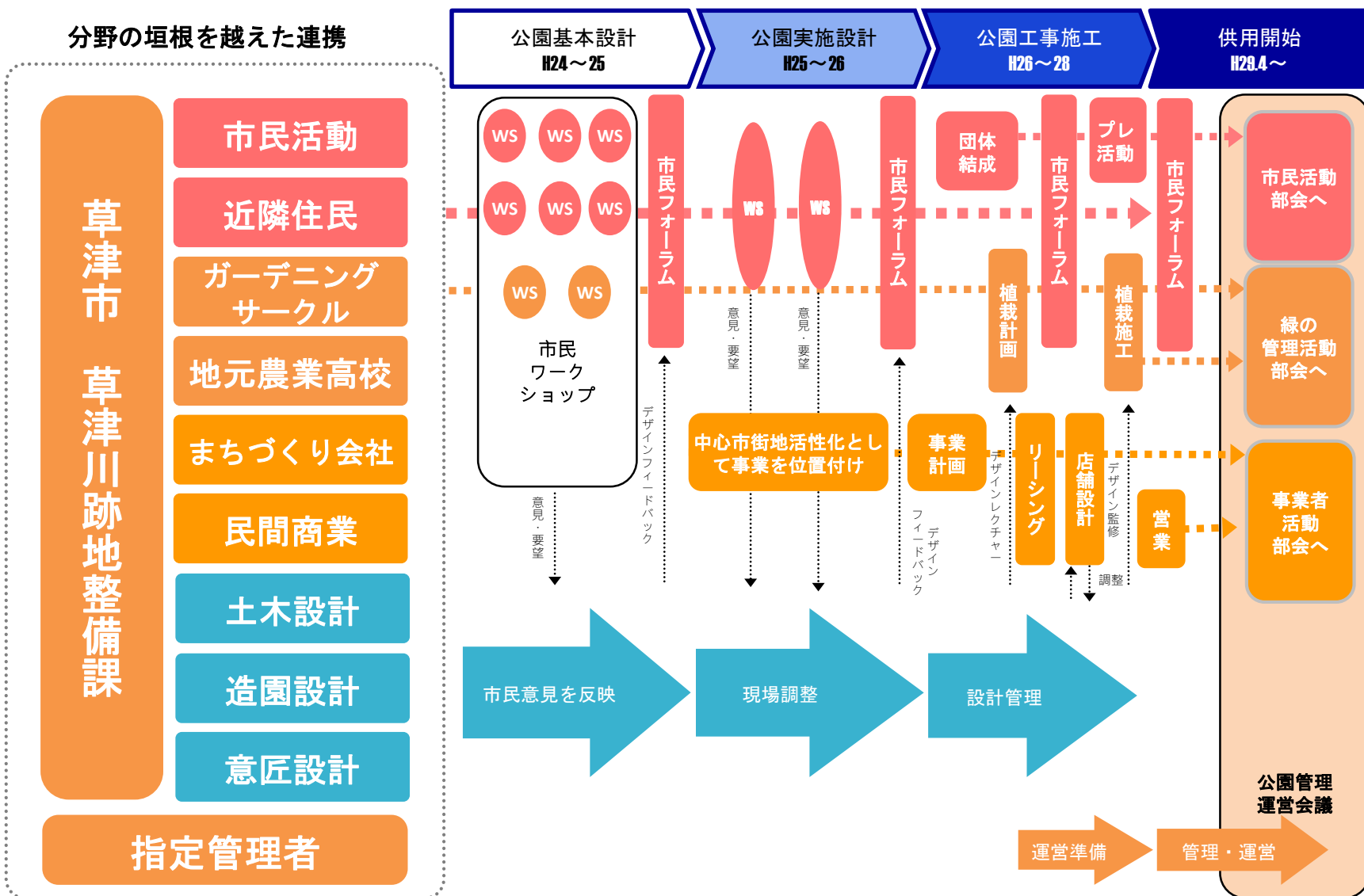


●草津川跡地利用基本計画で策定した全区間の計画



4. 設計から供用までの 関わり

■草津川跡地整備計画における多様な主体との関わりについて



■ 基本設計での市民ワークショップ

H24～H25

プロジェクト市民ワークショップ

全4回 参加人数**209**名



ガーデンデザインワークショップ

全3回 参加人数**122**名



隣接地権者説明会ワークショップ

全4回 参加人数**71**名



総参加人数**402**名

■ 地域・市民との施工段階からの連携が新しい公園を育てる



湖南農業高校によるステップガーデン 施工風景



ガーデニングサークルによる施工風景

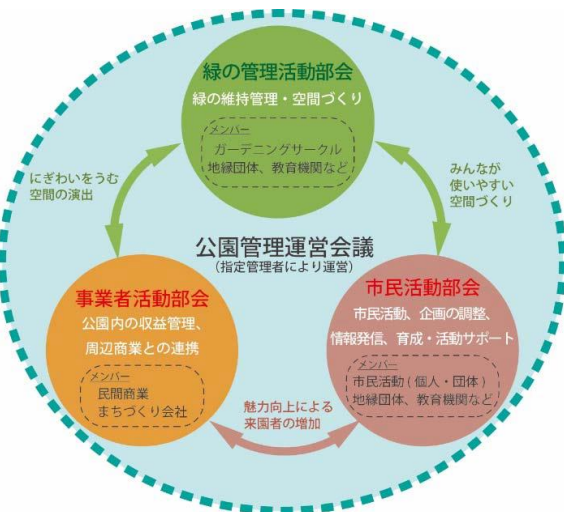


公園で行った市民フォーラム

5. 実際の取り組み

～管理運営・官民連携～

■草津川跡地公園の管理運営



▲管理運営体制

指定管理者(現在):

草津川跡地公園マネジメント・パートナーズ

代表構成員

株式会社E-DESIGN

構成員

京阪園芸株式会社

構成員

株式会社studio-L

緑の管理活動部会

ガーデニングサークルお手入れ



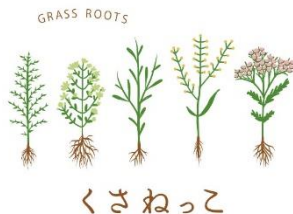
湖南農業高校お手入れ



草津第二小学校スイセン植え付け



市民活動部会



活動メンバーで
「活動するルール
ブック」を作成



公園で開
催されるプ
ログラムを
紹介するカ
レンダーを
毎月発行



くさねっこ…草津川跡地で活動する方々の愛称

事業者活動部会

【目的】

- ①公園と民間事業者の連携強化
- ②民間事業者によるイベント開催の促進
- ③公園への収益の還元

草津まちづくり
株式会社



区間2民間事業者



■緑の管理活動部会（ガーデニングサークル、教育機関）

●ガーデニングサークル「グラッシー」

【目的】

- ①市民協働による美しいガーデン管理
- ②ガーデンの魅力をまちへと波及させる拠点
- ③新たな活動の受け皿となるガーデン創出



●樹名札の製作



「ロザリアン倶楽部」



■市民活動(くさねっこ運営チーム、教育機関など)

●プログラムチーム

【目的】

①活動主体の発掘育成

②公園の魅力発信

③市民活動の連携



●サポーターチーム

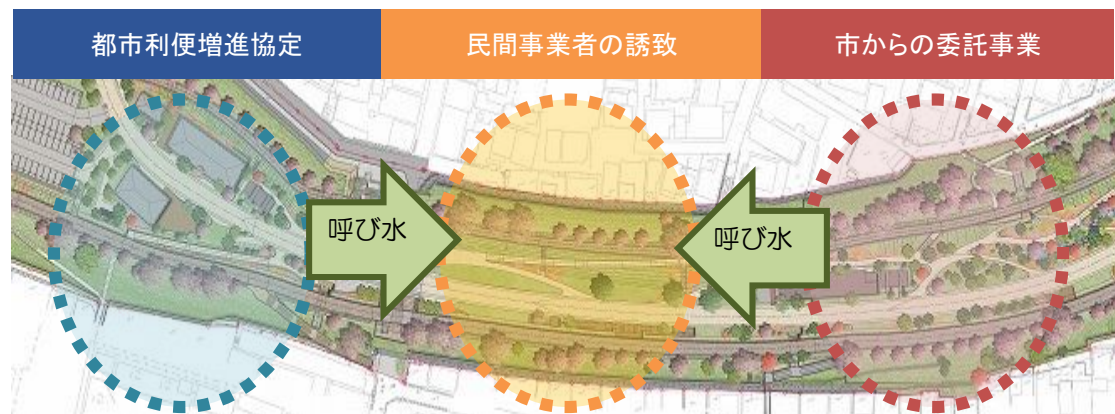


●情報発信チーム

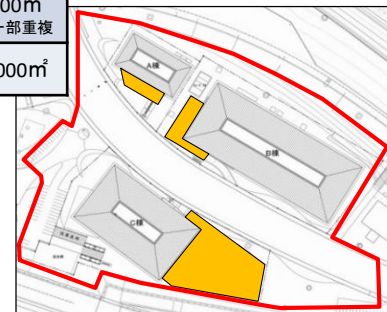


民間事業者活動(区間5)～官民連携～

～官民が協力した継続性を支える収益活動～



公園全体面積	約38,000㎡
都市利便増進協定 範囲(草津まちづくり構)	約2,000㎡ ※一部重複
指定管理対象範囲	約37,000㎡



都市利便増進協定区域
都市利便増進施設(テラス部分)



・都市利便増進施設からの
収益を原資にテナント等と
連携した事業を展開する。

・民間事業者等に公園利用
ルールに基づき、事業を展開
する。

・市からの委託事業として
公園空間の魅力発信と
新たなプレイヤー発掘のた
めの事業を展開する。

収益

収益

収益

連携により生まれた収益をエリアマネジメント活動に充当

草津まちづくり
株式会社

KUSATSUCOCORIVA

(愛称:クサツココリバ)

店舗数:3店舗

①カルド草津滋賀(ホットヨガ)

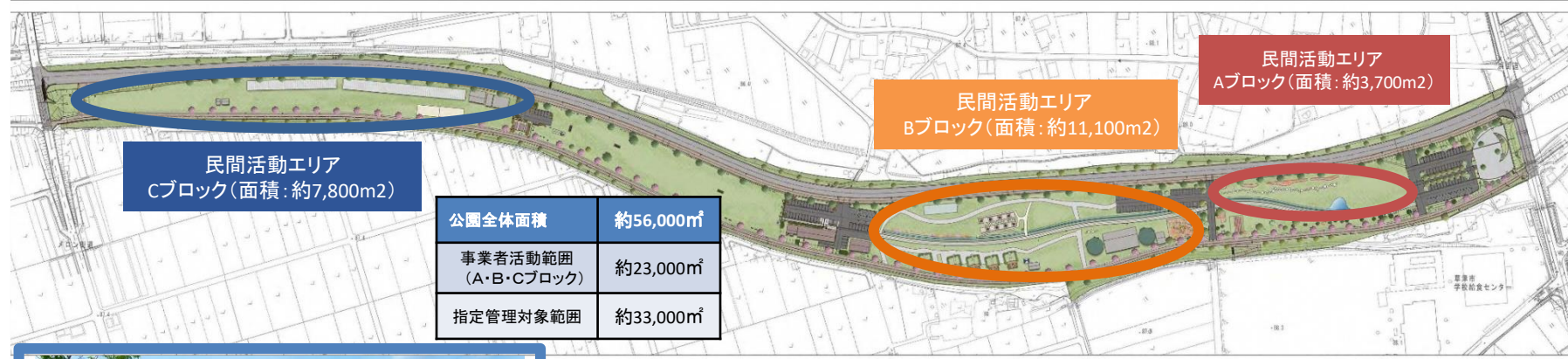
②SUNDAY'S BAKE RIVER GARDEN(飲食店)

③NICOLAO Coffee And Sandwich(飲食店)



民間事業者活動(区間2)～官民連携～

～官民が協力した継続性を支える収益活動～



「安心安全の健康食材」をコンセプトに、いちご摘み取り体験施設やレンタル農園、カフェなどを展開。
「農業」に触れ、学び、楽しむことのできる施設を目指している。

Strawberry
Factory

大五農園株式会社



【コンセプト】

テーマ:「農でつながカラフルな暮らし」

・すべての人が楽しめる、身近な自然との接点になる場所。
街の傍らにある心癒される自然空間を実現する。

GREEN LOFT
THE PARK

バーベキュー & DAYキャンプ、緑と融合したガーデンショップ & カフェなど、自然融合した暮らしができるアーバンパークを目指している。

日本観光開発株式会社

■公園を利用した様々なイベント



▲ガーデンフェス(区間5):3部会合同の緑のイベント



▲ガーデンフェス(区間2):3部会合同の緑のイベント



▲ガーデンカフェテリア:夜間プログラムのモデル事業、迷惑行為抑制



▲草津街あかり・華あかり・夢あかり:川の記憶をイルミネーションで表現

■ ai彩ひろば(区間2)とde愛ひろば(区間5)の現在

＜整備前イメージ＞



＜整備後(現在)＞

●(区間2)「多目的広場」



●(区間5)「イベント広場」

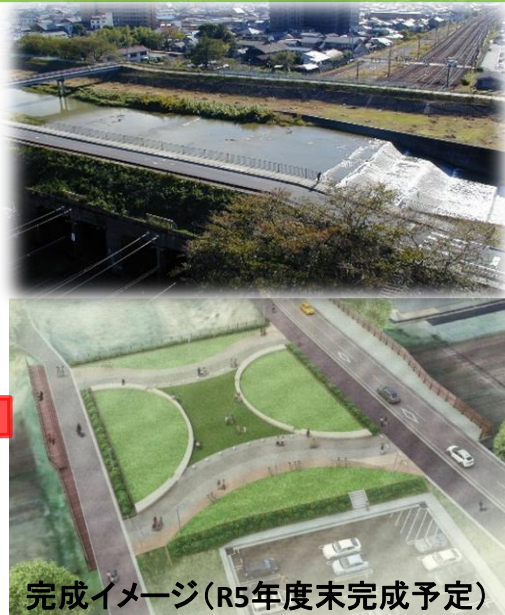


6. 現在の整備状況

■ 区間4 (JR東海道本線交差部) の整備状況

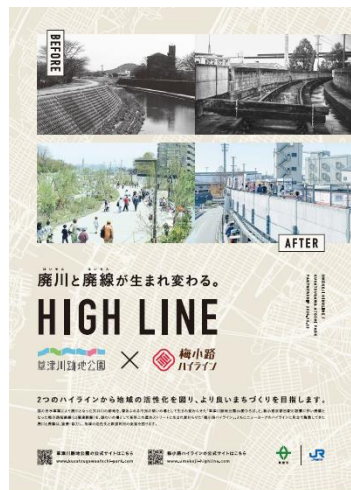
～ 新たな連携 ～

位置図



ハイラインイベント (規制緩和を活用)

JR西日本との連携 (ハイライン協定)



ハイラインポスター



ハイラインイベント

草津川の**廃川**敷地を
緑あふれる公園に

de愛ひろば



草津市

高架鉄道の**廃線**跡地を
屋台ストリートに

梅小路ハイライン



JR西日本 (京都市梅小路)

イベントの
共同開催
共同PR

連携

7. 中心市街地整備の紹介

■草津市中心市街地の整備状況

草津市の中心市街地においては、草津川跡地公園(区間5)の他、にぎわい創出の拠点となる施設が点在。



草津市立プールの事業概要

草津市立プール 事業概要

令和7年開催予定の「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の水泳競技会場として、また、大会後においても「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」の実現を図るための施設として、草津市立プールの整備を進めます。

①スポーツ環境の充実

トップアスリートを育成可能な高水準施設

多くの競技者が集まるとともに、トップアスリートを間近で見られる環境が醸成され、競技人口の増加と競技力の向上につながります。

②新たな賑わいの創出

全国規模の大会や合宿の招致

多様なスポーツイベントの開催

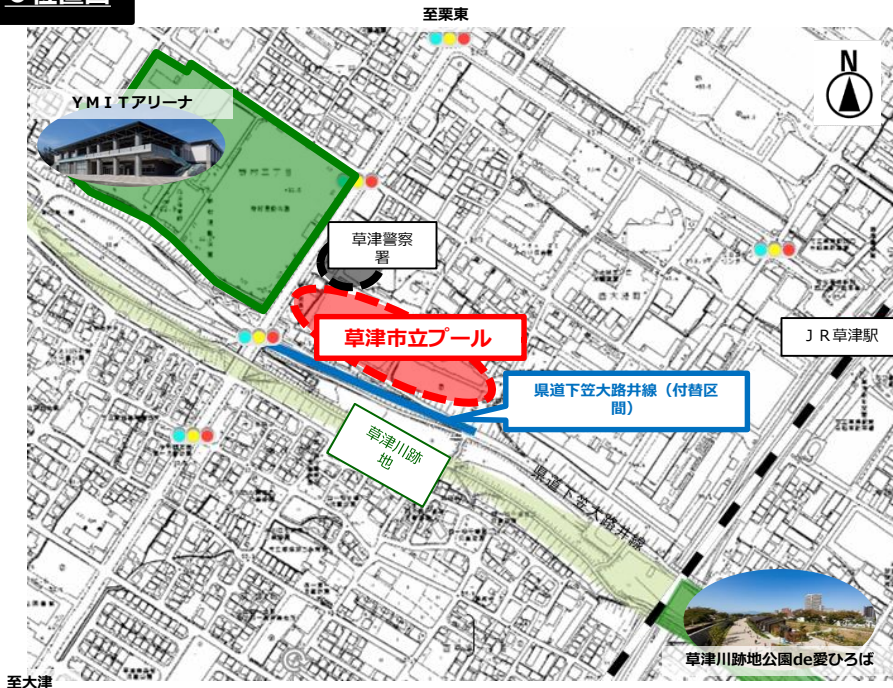
交流人口の拡大と、周辺施設の利用も含めた地域の活性化につながります。

③スポーツ健康づくりの推進

誰もが幅広く、通年で利用可能な施設

市民・県民のスポーツ健康づくりの促進と、誰もが生きがいを持ち健やかで幸せに暮らし続けられる「健康都市」の実現に寄与します。

●位置図



●事業者・運営維持管理期間

《事業者》 草津シティプールP F I サービス株式会社

(代表)前田建設工業(株)

(設計)前田建設工業(株)・(株)大建設計

(建設)前田建設工業(株)・西武建設(株)

(工事監理)(株)大建設計、(運営)(株)ビバ、(維持管理)日本管財(株)

※(株)大建設計は協力企業

《運営・維持管理期間》

令和6年8月～令和21年3月【14年8か月】

●施設概要

区分		概要
プール 屋内	50mプール	50m×25m (10コース)、水深0～3m (可動床、可動壁)
	25mプール	25m×15m (6コース)、最大水深1.35m
	飛込プール	25m×20m、最大水深5.00m
	観客席	固定席：約1,300席、仮設席：約1,200席、車いす用席：16席
付属施設		ドライランド、トレーニングルーム、スタジオ等

《開館時間(予定)》 午前9時から午後9時

《休館日(予定)》 毎週木曜日、年末年始(12月29日から1月3日)

※市内公立小・中学校夏季休暇期間は毎日開館

●事業スケジュール

	R3(2021)年度			R4(2022)年度			R5(2023)年度			R6(2024)年度			R7(2025)年度		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
事業契約	●4/21														
造成設計・工事	造成(11か月)									供 用 開 始					
プール設計	設計(11か月)														
プール工事				工事(24か月)											

草津市立プールの事業概要

鳥瞰図



B 南東外観パース（草津川跡地側）



A 北西外観パース（大江霊仙寺線側）



C 南西外観パース（大江霊仙寺線側）

